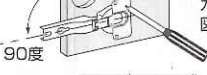
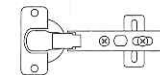


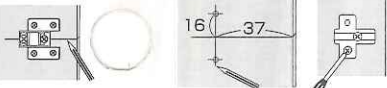
### 1. カップ&座金の取付け

①本体端のスイッチで分解します。

②扉の掘り込みにカップを入れて図の様に取付けます。

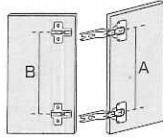


③取り替え前の中心線をマークします。



木口から37mmに線を引き、交点から上下に16mmの所がビス位置です。下穴をあけてからネジ止めます。

④必ずAとBを同じ寸法になるように注意!



### 2. 扉の取付け

座金と本体を分解した逆の手順で側板に扉を取付けます。カチッと押し入れるか、スイッチを押しながらセットします。しっかりセットされたか確認してください。\*扉の重いor大きい家具は危険ですので2人以上で作業して下さい。

### 3. 扉位置の調整

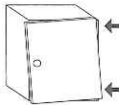
①扉の前後調整

固定ネジを緩めて側板と扉の隙間を調整します。調整後、固定ネジを必ずしっかりと締めてください。



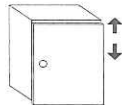
②扉の傾き調整

かぶせ調整ネジを時計方向に回すとかぶせ量が少なくなり、反対に回すと大きくなります。



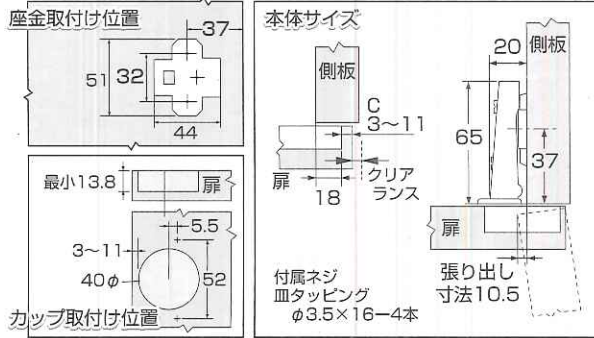
③扉の上下調整

座金を固定したネジを緩めて座金ごと丁番を動かして調整し、締め直します。



**調整のポイント!** 調整はネジを仮締めし、扉をゆっくり開閉して見て、壁、隣の扉、側板等当たらないかチェックします。扉位置の極端な設定や無理のある調整は家具・建具を傷める原因にもなりますので御注意下さい。

### 032068 サイズ



\*扉の開閉時に最低必要なクリアランス(上図、本体サイズ参照)は以下の表のようになります。設計時に御注意いただくか、かぶせ量等の調整で開閉に支障のない事を御確認ください。

C	標準的な扉許容板厚											31	試作テストをおすすめ			
	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26			27	28	29
3	0	0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.9	1.1	1.3	1.5	1.7	1.9	
4	0	0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.9	1.1	1.3	1.5	1.7	1.9	
5	0	0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.9	1.1	1.3	1.5	1.7	1.9	
6	0	0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.9	1.1	1.3	1.5	1.7	1.9	
7	0	0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	1.0	1.2	1.4	1.6	1.8	
8	0	0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	1.0	1.2	1.4	1.6	1.8	
9	0	0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	1.0	1.2	1.4	1.6	1.8	
10	0	0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	1.0	1.2	1.4	1.6	1.8	
11	0	0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	1.0	1.2	1.3	1.5	1.7	

### 注意CAUTION

- ・板が反っていたり特殊な丁番等、取り替えが困難な場合もあります。よく御確認ください。
- ・キャッチ付の場合バネが強いため指等をはさまない様に御注意ください。
- ・無理な御使用等による損害天災時等の保証は致しかねます。